

昭和36年12月1日



125号

区政のお知らせ

足立区役所

発行所
東京都足立区千住1-50
湯浅孝治
編集
総務課総務係
電話代表 2151
安藤義雄
印刷
株式会社 巧文社(織田)



区で八十五名表彰

文化の日 功労、精勤、篤行者などを

菊花も薫る文化の日、区では表彰規則にもとづき、地方自治の進展に、産業技術の改良に功労のあつた者、また区をはじめ各界の永年勤続者、教育事業、福祉事業の功労者それに永年にわたる篤行者など、八十五名を表彰。その功績を讃えて岡崎区長より表彰状ならびに、記念品を贈りました(写真)。晴れの表彰を受けられた方々と、その実績は次のとおりです。

- ▼十年以上区議会議員として地方自治の進展に寄与し鈴木仲二、宮入五郎、小林政子、永田うめ志、丹下登、佐野善次郎、竹内源七、矢萩三保三、江川長吉▼区職員として二十年以上勤続し地方自治の進展に寄与し椎名彦安、三浦正男、小出武夫、秋山留作、渡辺広吉、田ヶ谷長吉、持木良橋、小林光夫、丸井勝、村田繁造、岩田久三郎、藤井三衛、石井保子、金城樽三、長崎万三、片野弥五兵衛、日比谷米蔵、清水鉄五郎、渡辺善広、坂田梅治郎、田ヶ谷春吉、田口幸助、木下甚蔵、庄司三郎、岩田道蔵、内田正房▼区教育事業の振興に寄与し青木房吉、弘田晋也▼二十年以上小学校児童の保健衛生に寄与し山崎伊代▼二十年以上区の教育に従事その職に寄与し坪内音治郎山本与一、政岡タキ、串田豊吉、浜野茂、佐藤軍治、亀島喜太郎、真田晴夫、山下伸枝、高須達子、山崎繁雄、土井徳一、宮城恒子、大橋ふじ子、内田キミ▼多年福祉事業に尽力し宮口鉄治、片野孫蔵、大野松太郎▼多年農業技術の普及改良に努め米穀を早期売渡に努力し福田丹次郎▼農芸の普及改良に尽力し国井与一、田中新吉▼鉛封印子等の発明改良に努め工業の振興に寄与し永井金平▼多年公共団体に勤続し渡辺貞三、石川いく▼多年工業従業員として勤続し植木四郎、礪部孝、渡部亘、伊藤明治、西脇茂、長津都、関宗治、斎藤種蔵、生江伊吉、町田ふく子、名倉重盛、山上久吉、鹿又七朗、桑原りん、海老沢七郎、田島理一、松井松次郎、小貫実、遠田富蔵、椿喜助▼不遇な子供の義務教育に尽力し鈴木輝久▼多年職場で身体不自由な同僚を助けるし陶麩四郎▼多年身体不自由な母及び兄を助けるし渡辺秀一。

歳末助け合い運動はじまる

12月1日から10日間

生活に困っている世帯や、留守家族の世帯、また施設に収容されている不遇な人々のために、例年のおり年の瀬を越す資金のたしにしてみよう、と、足立区厚生援護会と足立区社会福祉協議会では、12月1日から10日まで、各出張所を単位に、いろいろな団体の協力を得て区民の皆さんからその資金を募金することになりました。

募金の目標額は一六〇万円、九八、七、一〇世帯にお願ひします。一世帯あたり、一六円二一銭ですので、是非この助け合いにご協力下さい。

このお金は、保護を受けている世帯や、留守家族世帯に対して、一世帯三百円、廃品拾取をやっている世帯や養老院のお年寄、また健全の家の児童に一人あたり二百円、簡易保育所の児童には一人百円づつお見舞金として、12月20〜25日の間に贈られます。

助け合う心がつくる
明るい足立

陸上、海上、航空の各自衛官を目下募集中です。

▼応募資格 心身共に健康で昭和37年1月1日現在、18才以上25才未満の男子、学歴は問いません。

▼受付期間 37年1月25日まで。

▼試験日は本人あて通知します。

試験は簡単な学料試験、口述試験、身体検査を行ないます。

問合せ、受付は区役所総務課電話 二一五一

11月1日現在の人口

人口 423,302
世帯 104,012

昭和31年には約10,600人、32年には11,300人、33年には、13,200人、34年には15,000人、35年には14,600人、36年には18,200人ずつ人口が増加しました。(食糧配給台帳による人口と世帯)



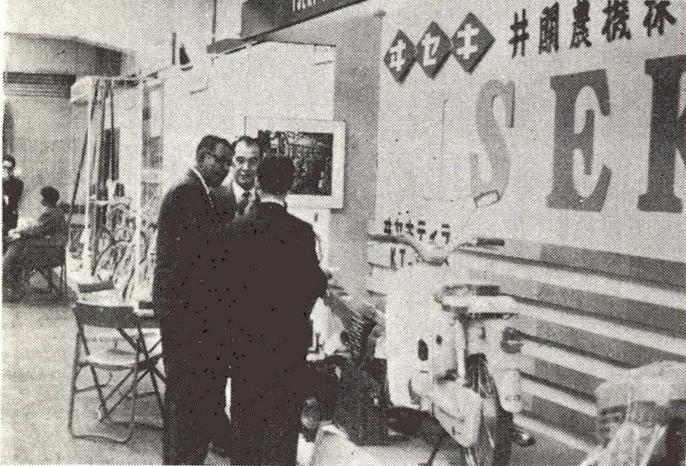
足立区産業展 成果を期待して終る

足立区の産業は、内外に高く評価されておりますが、さらにこれを、一般市民はもちろん、地方から上京している関係業者、また、海外からのバイヤーに、広く宣伝しようと、去る10月30日から11月3日の5日間、大手町都立産業会館において、足立区産業展を開催しました。

八点という大がかりなもの。出品品目も多種多様で、機械・器具・金属製品・ベニヤ・木工製品・皮革製品・化学製品・家庭用品・食料品・電気器具など足立区生産品の精粹を一堂に集めた感がありました。

なかでも、ネジ、プラスチック製品、オルゴール、人工宝石、靴、鹿皮製品、家具などが外人バイヤーの人気を集めていたようです。

「写真」左上、通訳の案内で熱心に見てまわる外人バイヤー。左下、なごやかに製品の前で商談している業者。



父親のない子供に 扶養手当が支給されます

このほど児童扶養手当法という法律が定められ、この法律によって義務教育を終っていない児童を養っている方

人権の上相談

一人の上のなやみごとや、相談相手がないために一人で苦しんでいる方は、是非お気軽にご利用下さい。

- 1 児童や養育者が国内に住んでいない場合
- 2 公的年金の給付を受けることができる場合
- 3 養育に当たっている人が、前年に十三万円をこえる所得があった場合(この場合この所得は児童一人につき三万円づつ加算されます)その他その家庭全体で五十万円程度を越える所得があったときは支給されません。

- 1 離婚して、父親がいない家庭の児童
- 2 父親が死亡した家庭の児童
- 3 なおらない病気やケガで父親が働けない状態にある家庭の児童
- 4 父親の生死が明らかでない家庭の児童
- 5 その他政令で定めたものとなるっており、これらの児童が一人の場合月額八〇〇円、二人の場合一、二〇〇円、三人目からは一人につき二〇〇円づつ加算されて支給されます。ただし次のような場合には支給されません。

1 児童や養育者が日本国民でない場合

区民の結婚式場

足立区産業振興館

TEL 1668・1689

区民の相談所を ご利用下さい

足立区産業振興館では次のとおり相談日をきめ、それぞれの専門家による相談を行っています。

- 保護、税務、商工相談は、毎週木曜日、1時～4時、法律相談は、毎月第3木曜日1時～4時
- また、梅島支所でも法律相談を行なっています。
- 毎月第3水曜日1時～4時

国民年金が改正され

大変有利になりました

☆去る第39回の臨時国会で、国民年金が大巾に改正されましたので、大変有利なものと

きよ出年金（掛金制度の年金）

給付に関する改正点

☆老令年金が繰上げ支給されます。
老令年金を受ける資格を得た人は、60才から64才までの間に希望によって繰上げ支給がなされます。額は、65才から受ける場合より減額され、60才から受ける場合で六割ぐらいです。

☆特別による老令年金について
保険料を免除された期間が長かったために老令年金を受ける資格をもらえなかった人でも、30年以上加入している、現在の保険料を返す制度にかえて、特別の老令年金が65才から69才まで支給されます。額は五千円〜九千円。これも希望で60才から受けることができます。

☆死亡一時金制度が生れまし
た。
三年以上保険料を納めた人

なりました。本号でその主な改正点についてお知らせしましょう。

された期間が入ってもよい）が必要でしたが、別に一年間保険料を納めれば支給される年金も生れました。
☆遺児年金の額が上げられました。
遺児年金の基本額が2倍相当額まで増額になり、最低額も七、二〇〇円〜一万二千元

被険者に関する改正点

☆任意加入者（希望で加入する人）の範囲が拡大されました。
現在、公約年金制度から、老令（退職）、障害、遺族等の年金をうけている人というけ

福祉年金の改正点

☆準母子福祉年金が支給されます。
福祉年金は、いままです。障害、母子の三種類でしたが、新らしく準母子福祉年金が支給されることになりました。

これは祖母が義務教育の終わっていない孫を、また姉が義務教育の終わっていない弟や妹を養っているというような、母子家庭となら変りない状態にある人に支給されます。年

に引上げられました。
☆他の公的年金と通算されるようになりまし
た。
国民年金に加入していた人が、会社や官庁に勤めることになって、厚生年金保険や共済組合などに加入した場合、又逆に会社や官庁をやめて、国民年金に加入した場合、元の年金に加入していた期間を全部加えて計算し、一定の期間があれば、それぞれの制度の年金が支給されるようになります。

の加算額が一人につき三万円加算されるようになりまし
た。
②母子福祉年金は25才以上の子といっしょに生活しているときは支給されないことになっていましたが、こんどの改正で義務教育を終った子が、前年に五十万円以上の収入がなければ支給されることになりました。これは準母子福祉年金についても同じです。
☆災害を受けた時の所得制限がゆるやかにになりました。

きよ出年金と福祉年金と共通しての改正

☆なおらない病気やケガのある人で、20才未満の時、又はきよ出年金発生前にあった廃疾（なおらない病気やケガ）は、年金に加入してからの廃疾と合わせた程度によって障害年金又は障害福祉年金が支給されます。
☆本人が受取れなかった年金は遺族の方に支給されるようになりまし
た。
国民年金をもらっている人が、その支払い時期がこないうちに死亡したときは、特別の場合以外はもらえませんが、こんどはいっしょに暮らしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹のうちこの順序で、もらえることになりました。

きよ出年金の届出はお早く

まだ加入届を出していない方は、お早く届出下さい。また次の場合は、それぞれ定められた期間内に届出下さい。
①満20才になったとき
他の公的年金をやめたとき
他の公的年金に加入したとき
氏名や住所を変えたとき
以上は20日以内に
②死亡したときは14日以内に

保険料は納期内に納めて下さい

1月～3月分は	4月末日までに
4月～6月分は	7月末日までに
7月～9月分は	10月末日までに
10月～12月分は	1月末日までに

教育相談の案内

足立区立教育相談所

区民のみなさん、お子様のことでお困りの方はありませんか。幼児や学校にいつている児童生徒を対象に区立教育相談所ではいつでも相談に応じております。

相談所の場所

千寿第四小学校内

(国電東武、北千住駅東口)

下車、徒歩四分)

相談日及び時間

毎週月曜水曜金曜の三日間

〒124-0001 足立区千寿四丁目二番地

引揚者と元軍人の方に

お知らせ

です。

申込期限 十二月八日まで

貸付月日 十二月下旬

貸付額

三〇,〇〇〇円券一六、〇〇〇円まで

三〇,〇〇〇円券一、二、〇〇〇円まで

一五,〇〇〇円券一、八、〇〇〇円まで

七,〇〇〇円券一、〇、〇〇〇円まで

軍人恩給の戦地加算復活

いままで恩給の対象になら

身近かな火気の安全をはかりましょう

火災に備えて

なかった軍人、軍属(遺族)に対して戦地加算を認め、十二年以上(准士官以上は十三年以上)勤務した方に普通恩給(普通扶助料)を支給することになりました。くわしくは、区役所民生課福利係(電話二五二支 所庶務課区民係(電話三六)にお問合せ下さい。

お願い

▲川やドブにゴミをすてないで下さい。

▲舗装道路に水をまかないで下さい。道路が

いたみ、自動車がスリップします。

▲公園や児童遊園を大切にしましょう。

▲公衆便所はきれいに使いましょう。

▲わたくしたちの町は、わたくしたちの手で

住みよくしましょう。

都営第一種住宅は 一月に申込み受付予定 ことし第二回の都営第一種住宅の公募を一月下旬におこなう予定です。戸数は約一、一〇〇戸です。くわしいことはラジオ、新聞等で発表いたします。

この住宅に応募できる方は 都内に居住し、現に同居、又は同居しようとする親族があり、月収一万六千円以上三万二千円以下であることが必要です。

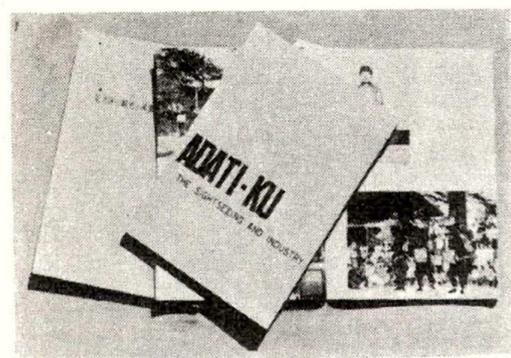
申込用紙は区役所や支所で 交付いたします。

なお米穀通帳をご持参下さい

詳細については区役所建築課(電話二一五一)又は支所庶務課(電話三一六八)までお問い合わせ下さい。

申込方法は次のとおり

引揚者国庫債券を担保に 年末資金を貸付 東京都では、現に引揚者国庫債券を持ち、生活に困まっている方に対して資金を貸付



一般にも頒布 1部 180円 販売所 区役所総務課又は各出張所

眼でみる足立のすがた "足立区の観光と産業" このほど、足立区観光協会では、足立区の観光と産業を日本全国にPRしようと足立区の観光と産業誌を編さん刊行しました。 本文 八十頁 全面アート 豪華特製本 内容 観光—桜の中川堤、西新井大師、都民ゴルフ場、鷲神社、六阿弥陀、江北鹿浜獅子舞、古い町千住、白旗塚、舎人のごぼう市など 街—千住の市街、商店街、七夕祭、開けゆく町、足立区の概要 産業—工業図表、花づくり、米づくり 区内主要工場など 観光案内図、交通図、工場分布図多色刷